

【報告】障がい者制度改革推進会議総合福祉部会(第1回)

さる4月27日、総合福祉部会（第1回）が開催されました。

委員指名を受けてJDD ネットから氏田副代表がメンバーに加わっていますが、

第1回総合福祉部会に向けてJDD ネット政策委員会を中心に意見をまとめ

24日の理事会で検討いただき添付のような意見書を提出いたしました。

尚、当日の配布資料などについては以下よりご覧いただけますのでご確認ください。

総合福祉部会の部会長には佐藤久夫委員（日本社会事業大学教授）、副部会長には尾上浩二委員（DPIインターナショナル）、茨木尚子委員（明治学院大学教授）が選任され、今後は、2013年8月に実施が予定されている新法制定に向けて議論が進められます。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/shougaihoken/sougoufukusi/index.html>

第1回は、正副部会長の選任をはじめ、部会の運営等について説明、協議の後、各委員より5分間ずつの意見表明が行われました。

昨日の意見表明は委員55名中23名。残りの32名の意見表明は、5月18日に予定されている第2回部会において行われます。

現在、第2回（5月18日）および第3回（6月22日）について開催が決定しています。

また、総合的な福祉法制の制定や施行準備に向けた基礎資料を得るため、平成23年度において全国障害児・者実態調査（仮称）の実施が予定されていますが、この調査は、これまでの法制度では支援の対象とならなかった人たちの生活実態やニーズの把握が行われる予定です。

「障がい者総合福祉法（仮称）」や今後実施が予定されている実態調査について、引き続き皆さまからのご意見、ご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。

[障がい者制度改革推進会議総合福祉部会意見書.pdf](#)